

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年10月7日(2010.10.7)

【公開番号】特開2009-72239(P2009-72239A)

【公開日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【年通号数】公開・登録公報2009-014

【出願番号】特願2007-241661(P2007-241661)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月23日(2010.8.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の図柄が付されると共に回動可能な回動表示体が、回動方向と交差する左右方向に複数並んで配置される回動表示装置と、

前記図柄を表出しうる表示部が形成された縦長矩形状の前面遊技部を有する筐体と、

遊技媒体を投入して行われる 1 回のゲーム毎に、特典役、当該特典役を除く複数の一般役およびハズレ役の中からいずれかの役を選び出す内部抽選を行う抽選手段と、を備え、

前記複数の回動表示体の回動を開始させ、全ての前記回動表示体の停止操作が受け付けられると、1 回のゲームの結果が前記表示部に導出される遊技機であって、

前記筐体は、前記前面遊技部の上部にて左右方向に跨る縁部材と当該縁部材の両端側から下方に向かう一対の縁部材とで縁形成されると共に、当該前面遊技部の略上半部に形成される情報表示領域を有し、

前記情報表示領域は上端部に上端領域を有しており、当該上端領域には、上段、中段および下段の各段にそれぞれ一つの図柄が前記回動表示体毎に表出される前記表示部としての小窓部が形成され、

前記情報表示領域のうち前記上端領域を除く略全域にて所定の演出画像が表示されるように配置される演出画像表示装置と、

前記演出画像表示装置に表示される所定の演出画像の表示を制御する演出画像表示制御手段と、

前記回動表示体の停止操作が受け付けられたときに、前記内部抽選の結果に基づいて前記小窓部内の上段、中段および下段の各段に、それぞれ一つの図柄が前記回動表示体毎に表出されるように、前記各回動表示体の回動の停止を制御する回動停止制御手段と、

全ての前記回動表示体が停止状態となったときに、前記小窓部内に表出する図柄の組み合わせに基づいて前記特典役および前記複数の一般役のうちいずれかの役に入賞したか否かを判定する図柄判定手段と、

前記図柄判定手段により前記複数の一般役のうちいずれかの一般役に入賞したと判定されたときに、当該一般役の種別に対応する遊技価値を、1 回のゲーム結果の賞として付与する遊技価値付与手段と、

前記図柄判定手段により前記特典役に入賞したと判定されたときに、前記遊技価値としての遊技媒体が付与される機会が増加する特別ゲームを特典として付与する特別ゲーム付

与手段と、

前記遊技価値としての再遊技が付与される機会が増加する有利ゲームを特典として付与可能な有利ゲーム付与手段と、

遊技の進行に応じて遊技状態を、前記特別ゲームおよび前記有利ゲームの何れもが選択的に付与されうるチャンス状態と、前記特別ゲームのみが付与されうる通常状態と、のいずれかに制御可能な遊技状態制御手段と、

を備え、

前記遊技価値付与手段は、

前記図柄判定手段により前記第1の一般役に入賞したと判定されると、当該第1の一般役に対応する第1の遊技価値を付与し、

前記図柄判定手段により前記第2の一般役に入賞したと判定されると、前記第1の遊技価値とは異なる当該第2の一般役に対応する第2の遊技価値を付与するものであり、

前記回動停止制御手段は、

前記内部抽選にて選び出された役が前記一般役のうち第1の一般役（ベル1）であるときは、当該第1の一般役に対応する図柄組み合わせとして、前記複数の回動表示体のうち一の回動表示体に付された図柄のみが、他の回動表示体に付された図柄と異なる種別の図柄で構成される第1の異種図柄組み合わせを前記小窓部内に表出させ、

前記内部抽選にて選び出された役が前記一般役のうち第2の一般役（リプレイ2）であるときは、当該第2の一般役に対応する図柄組み合わせとして、前記一の回動表示体に付された図柄のみが、前記他の回動表示体に付された図柄と異なる種別の図柄で構成される第2の異種図柄組み合わせを前記小窓部内に表出させるとともに、

前記第1の一般役および前記第2の一般役は前記遊技価値付与手段により付与される遊技価値が各々異なるにもかかわらず、前記第1の異種図柄組み合わせおよび前記第2の異種図柄組み合わせを構成する図柄として、前記一の回動表示体において共通の図柄を前記小窓部内に表出させるものであり、

前記遊技状態制御手段は、

前記第1の異種図柄組み合わせが前記小窓部内に表出された場合には遊技状態を移行させることなく、前記第2の異種図柄組み合わせが前記小窓部内に表出された場合にのみ、遊技状態を前記チャンス状態から前記通常状態に移行させる制御を実行しうる

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記演出画像表示制御手段は、

前記内部抽選の結果に拘わらず前記所定の演出画像を前記演出画像表示装置に表示すると共に、前記内部抽選により前記特典役に当選した場合に限り必ず、前記内部抽選の結果に基づく特典演出画像を、前記演出画像表示装置の略全域に表示する

請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記回動表示装置は、

前記複数の回動表示体として三つの回動表示体を備えるとともに、

全ての前記回動表示体の回動が停止したとき、前記三つの回動表示体を跨る5つの直線ラインのうち互いに交わる2つの直線ラインと、当該2つの直線ラインに位置する図柄のなかから前記回動表示体毎に一つずつ選び出された図柄を前記三つの図柄表示体に跨って結んだ屈曲ラインと、で入賞ラインが構成され、

前記図柄判定手段は、

前記入賞ラインに沿って導出された図柄の組み合わせが、前記特典役および前記複数の一般役のうちいずれかの役に対応する図柄の組み合わせであるときに入賞と判定する

請求項1または請求項2に記載の遊技機。